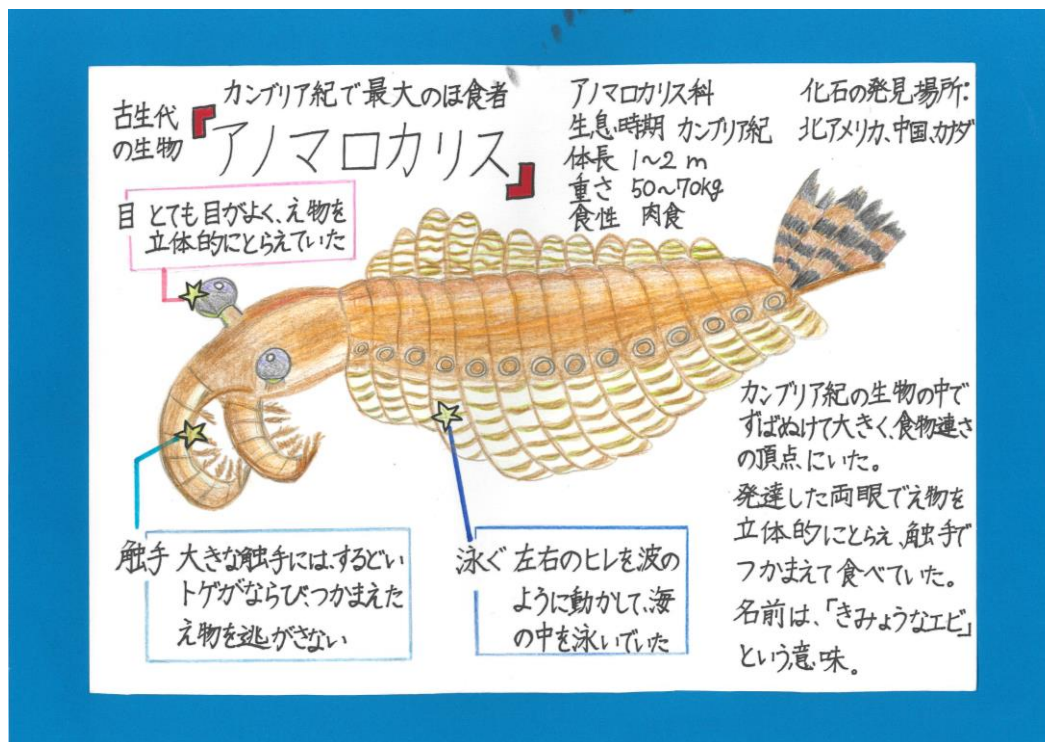


# 「アノマロカリスの研究」

神辺小学校 4年 殿迫 優華



きれいになった図書館にぬいぐるみが2つあります。

ひとつは「カエル」で、もうひとつの茶色のぬいぐるみは、何のぬいぐるみかわかりませんでした。

不思議な形をしていて、昆虫の仲間なのか、「いか」の仲間なのかわかりませんでした。校長先生だよりの「望みの海へ」に「名前がわかりました。『アノマロカリス』という古代生物です。」と書いてありました。

わたしはこれを読んで、とても不思議な形をしている「ぬいぐるみ」なので「アノマロカリス」という生物を研究してみることにしました。調べてみると、ぬいぐるみはかわいいけれど、本物の「アノマロカリス」が生きていたころの時代では、一番大きくて食物連鎖の頂点にいたことがわかりました。そして、古代生物に興味がわきました。